



以下の諺（ことわざ）の意味を、簡単にわかりやすく説明してください。

- ・ 1 : 好きこそ物の上手なれ。
- ・ 2 : 大は小を兼ねる。
- ・ 3 : <sup>かっ ば</sup>河童の川流れ。
- ・ 4 : 聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥。<sup>いつ とき</sup>
- ・ 5 : 過ぎたるは及ばざるが如し。<sup>ごと</sup>

/5

【文章の表出】 要点を押さえた説明：諺の説明 その4

答え（一例）

1：今は上手くできなくても、好きなことであれば、いつか上達する望みがある。

2：大きいものは、小さいもの代わりとして利用できる。小さいものより大きいものが役に立つ。

3：たとえ名人や達人といえども、時には思いがけない失敗をすることもある。

4：知らないことを人に尋ねるのは恥ずかしいが、長い目で見れば聞かないことで一生恥をかくことになるので、知らないことは人に聞いた方が良い。

5：限度を超えたものは、足りないものと同様に良くない。物事には、ほど良さがある。